



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 九州産交オートサービス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●	・プライト企業に認定されている。								8	9			12											
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・専門業者へ委託し一般ごみと産廃ごみに分別し、適切にごみ処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1								
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月電力や各種エネルギーの使用量の実績を集約し、自社でエネルギー使用量を算出し削減に取り組んでいる。 ・給油時は「満タン給油」を控え、「10L給油」を周知し、車両の軽量化を図り燃費向上に取り組んでいる。 ・電力使用量は九州産交ホールディングス総務・法務グループが毎月Excelシートを用いて電力量を把握している。 ・オフィスでは毎週水曜日と金曜日を「18:30一斉消灯の日」と定め、電力使用量の削減に取り組んでいる。							7.3						13										
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・毎月電力や各種燃料の使用量の実績を集約し、自社で温室効果ガス排出量の算出を行い削減に取り組んでいる。 ・電力は毎週水曜日と金曜日を「18:30一斉消灯の日」と定め、電力使用量の抑制と、燃料は「10L給油」を周知することで抑制に取り組んでいる。 ・クールビズ（5月～10月）を推進している。 ・エアコンの設定温度の適正管理を行っている。			2.4										12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業所内に節水トイレを導入し、水資源の保全に取り組んでいる。 ・油水分離槽を毎月異常がないか点検を行い、汚泥等については限界値前に回収するよう取り組んでいる。						6.6									14	15							
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・廃車の際のタイヤやバッテリー等、分別の徹底とリサイクル回収を推進し、再資源化を促進している。 ・中古ファイルはできるだけリユースしている。 ・ICTツールを導入し、業務や会議のペーパーレス化に取り組んでいる。 ・従業員がマイボトルやマイバッグを使用している。 ・中古封筒の再利用にてごみの削減を推進している。 ・社内でのゴミの分別化徹底により、資源の効率活用を推進している。											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水道使用量の月次確認による使用量の削減や節水トイレを導入し、水資源の保全に取り組んでいる。							6.1 6.3 6.4 6.6					11.5		14.1 14.2 14.3	15						17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・製品カタログやホームページを活用し、グリーン購入に取り組んでいる。 ・タイヤやエンジンオイル等、環境性能の高い商品を販売することにより、燃費改善やCO2削減を推進している。 ・車両部品ではリサイクル品やリビルト品の提案を実践している。											9.4		12.4 12.5	13	14	15							
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●									6.4							12.3		14	15					17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・各事業所では年間を通して四季の草花のプランターを設置している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15						17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・店舗および工場の照明をLED化している。											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6						9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・商品や事務備品等、プラスチック製品の減少に取り組んでいる。															12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・お客様に対し、エコカー補助金やサポカー補助金の説明を行い、環境に優しい車両販売推進に取り組んでいる。														9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●																	7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.17

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																													
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・各事業所・施設の安全や保安の確保のための各種規程を策定し、着実な安全・保安業務を実施するとともに、警備会社や警察等と連携し訓練を行っている。 ・製品の不具合については発生都度、情報をメーカーと報告し、共有することで再発防止に取り組んでいる。			3.9									9				12.4														
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・各事業所においては、看板等を多数使用し誰もが分かりやすい表示になるよう取り組んでいる。 ・事業所内やトイレ等、ユニバーサルデザインを取り入れるよう取り組んでいる。													9.1	10	11.7						17									
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●												2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17			
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●																			7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・介護福祉車両等の特殊車両の取扱いについても対応し、修理やメンテナンス等のサポートを行っている。																													17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																														17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・熊本県内の非営利慈善団体へ寄付を行っている。 ・熊本中心市街地、阿蘇地域及び各事業所周辺地域の清掃活動を行っている。 ・熊本県や周辺自治体と連携し、防災計画の検討から防災活動に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・防災、減災計画を策定し訓練を行っている。 ・上記計画の策定や各種訓練の想定には各事業所としての自然災害の記録も踏まえて活用している。 ・各事業所では自衛消防隊を組成し、定期訓練を行っている。				4																									16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●																															17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●																															
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●																															
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・九州工科自動車専門学校や開新高校など高校生や専門学生のインターンシップや職場体験を、積極的に受け入れている。				4																									17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●		・熊本県内の新卒採用及び、Uターン・Iターン含む中途採用を行っている。				4.4																									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●					4.3 4.4 4.5																									17	